

## 2020年に実施した広報文化行事

### バドミントンラケット供与式

3月24日(火)



3月24日、小川大使はアルジェリアバドミントン協会のモンセフ・ゼムシ副会長を公邸に招き、日本バドミントン協会より寄贈のあった80本のバドミントンラケットの引渡を行いました。引渡式は新型コロナウイルスの影響で当初の予定より大幅に縮小されました。

### 国費留学生壮行会の開催

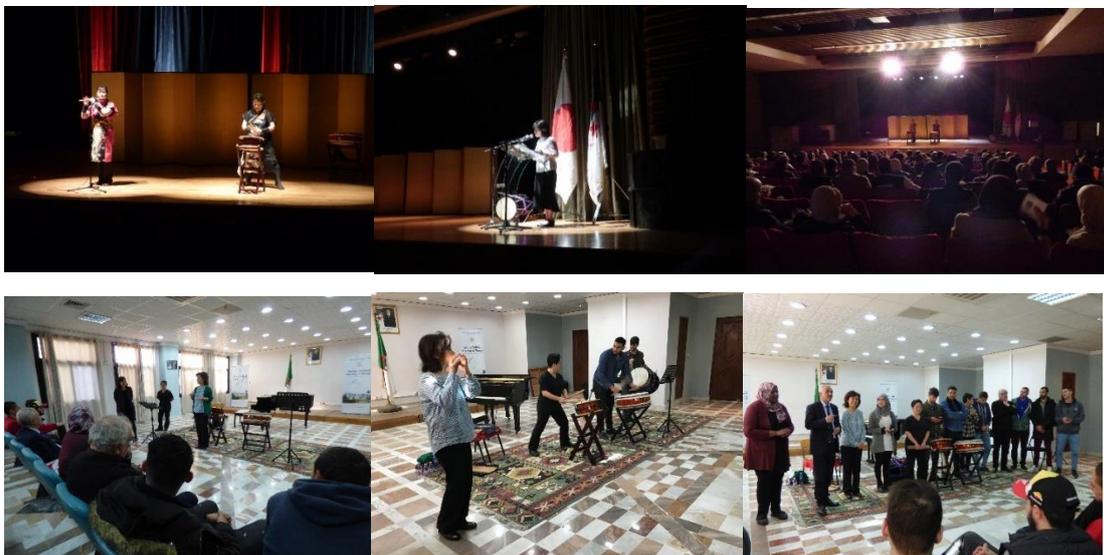
3月12日(木)



3月12日、小川大使は、本年日本へ出発する研究生3名、学部生1名の他、元国費留学生等を招き、国費留学生壮行会を開催しました。冒頭挨拶において小川大使は、新たに日本留学に行く4名の学生に対して激励の言葉を贈るとともに、彼らが将来日・アルジェリア二国間関係の強化に資する人材となることを期待する旨述べました。また、留学生からは、文部科学省の奨学金に対する謝意と共に、留学に向けての抱負が述べられました。

## 和太鼓・篠笛事業

2月25日(火)～27日(木)



2月25日～27日、音楽ユニット「和楽＊雅」の原令子氏(和太鼓・ソプラノ)及び小島裕子氏(篠笛・和太鼓)をデュッセルドルフからお招きし、25日はイブン・ゼイドゥーン劇場にて公演を、26日は国立音楽高等学校にてワークショップを開催しました。また、26日夜は天皇誕生日祝賀レセプションにて演奏いただきました。

## 山内舞子氏による講演会「日本美術とユーラシア大陸—作品から読みとる、その交流の歴史—」

2月24日(月)



2月24日、大使館の多目的ホールにおいて、キュレーター・美術批評家の山内舞子氏による講演会「日本美術とユーラシア大陸—作品から読みとる、その交流の歴史—」を開催しました。講演会では、様々な実例を紹介しながら日本美術とユーラシア大陸との交流の軌跡が辿られました。同講演会には、アルジェリア在住邦人の方にも出席いただきました。

## 飾り寿司事業

2月4日(火)～6日(木)



2月4日～6日、飾り寿司インストラクターの横山綾乃氏をパリからお招きし、4日は SOS Draria の孤児を中心とした子供たちを対象に、5日は女性を対象にしたワークショップを、ベンプリム料理学校にて開催しました。また、6日は当地サミラテレビの料理番組の撮影が行われました。番組は近日中に放映される予定です。

## アルジェリア国営テレビ(EPTV)へのアニメ放送素材の引渡

1月27日(月)



1月27日、鍋島参事官は国営アルジェリア公共テレビ(EPTV)を訪問し、EPTV 渉外局長に対し、アニメ放送素材の引渡を行いました。国際交流基金の放送コンテンツ紹介事業として、「ちびまる子ちゃん」、「ジャングル大帝一勇気が未来をかえる」、「ジャングル大帝 劇場版」の三作品が EPTV により放映されます。アニメは全てアラビア語吹き替えとなっており、アルジェリア国内にて順次放映される予定です。